

地域医療  
講演会

滋賀県立成人病センター

# がん診療支援セミナー

滋賀県立成人病センターでは、がん診療を担う若手医師養成を目的とした「がん専門医臨床研修プログラム」を実施しております。そのプログラムの一環としてがん診療支援セミナーを随時開催することとしております。

このセミナーは、研修プログラムを受講する医師だけでなく、看護師、技師、その他の医療職を対象としたオープンセミナーとして開催いたします。多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

6月9日(水)  
17:30~

## 私たちをとりまく医療の動きと地域連携パスについて

県民が地域の中で安心して医療を受ける体制を整備するためには、地域連携クリニカルパス(地域連携パス)が重要な役割を担うようになります。拠点病院・一般病院・診療所などが、それぞれの特色を生かし、医療資源を有効に活用し、県民が地域の中で健康に生活できるような医療体制を作っていく必要があります。

当センターでも、積極的に地域連携パスを利用し、地域連携を進める必要があります。今回は、滋賀県がん診療連携協議会の地域連携部会で、5大がんパスの取りまとめを行った大津赤十字病院事務部副部長兼地域医療連携課長の荒堀光氏をお迎えして、地域連携パスの意義やその運用についてご講演いただきます。

講演：「私たちをとりまく医療の動きと  
地域連携パス ～その運用と実践～」

大津赤十字病院  
事務部副部長兼地域医療連携課長 荒堀 光信 氏

(司会) 堀 泰祐  
滋賀県立成人病センター 地域医療サービス室長



講演後に質疑応答の時間をとります。

地域医療に関心のある方ならどなたでも参加できます。

病棟・外来・薬剤部・リハビリ部門・検査部門等、どの職場・職域でも今後は地域連携は重要となります。

この講演会は、がん専門医臨床研修プログラムの「地域医療科目」の単位となります。

日時 平成22年6月9日(水) 17:30～19:00 (受付17:00～)

会場 滋賀県立成人病センター 研究所講堂

【住所】守山市守山5-4-30

【交通】JR守山駅からバス約10分

対象者 医療関係者(一般の方のご参加も歓迎します)

定員 150名(当日先着順)

申込不要・参加費無料

【会場案内図】

